

様式2 重要水防箇所一覧表での表示解説
赤文字 : 重点区間 (重要度A箇所・危険箇所 (越水))
 番号に○印 : 氾濫危険水位設定箇所
青文字 : 越水 (溢水) 要注意区間 (事務所独自設定)

様式-2

令和5年度 直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名	番号	図面 対象 番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所			延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地名	先名	料杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
利根川上流河川事務所	1	思右 2-1	思川	越水 (溢水)	B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	3k 下5m 3k 下100m	95.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工
利根川上流河川事務所	2	思右 2-2	思川	越水 (溢水) 堤体漏水	B B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	3k 下100m 3k 下110m	10.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	3	思右 2-3	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	3k 下110m 3k 下170m	60.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	4	思右 2-4	思川	越水 (溢水) 堤体漏水	B B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	3k 下170m 2.5k 下5m	335.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	5	思右 2-5	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.5k 下5m 2.5k 下50m	45.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	6	思右 2-6	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 新堤防 旧川跡	B B 要注 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.5k 下50m 2.5k 下85m	35.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡 令和4年9月30日完成 R2 思川右岸川西水防拠点盛土他工事	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工 シート張り工
利根川上流河川事務所	7	思右 2-7	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 新堤防	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.5k 下85m 2.5k 下150m	65.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡 令和4年9月30日完成 R2 思川右岸川西水防拠点盛土他工事	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工 シート張り工
利根川上流河川事務所	8	思右 2-8	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 新堤防	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.5k 下150m 2.0k 上245m	104.9	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡 令和4年9月30日完成 R2 思川右岸川西水防拠点盛土他工事、令和5年3月31日完成見込み R4 思川川西水防拠点盛土工事	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工 シート張り工
利根川上流河川事務所	9	思右 2-9	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 新堤防	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.0k 上245m 2.0k 上80m	164.9	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡 令和4年9月30日完成 R2 思川右岸川西水防拠点盛土他工事	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工 シート張り工
利根川上流河川事務所	10	思右 2-10	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 新堤防	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.0k 上80m 2.0k 上70m	10.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工 シート張り工
利根川上流河川事務所	11	思右 2-11	思川	越水 (溢水) 堤体漏水	B B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.0k 上70m 1.5k 上215m	355.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	12	思右 1-1	思川	(重点) 工作物	A	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	2.0k 下100m	1箇所	友沼橋 桁下高不足かつ流下能力不足	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	
利根川上流河川事務所	13	思右 1-2	思川	越水 (溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	1.5k 上215m 1.0k 上138m	653.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	14	思右 1-3	思川	越水 (溢水) 堤体漏水	B B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	1.0k 上138m 1.0k 下211m	349.8	氾濫危険水位設定箇所 (乙女観測所) 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	15	思右 0-1	思川	越水 (溢水) 堤体漏水	B B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	1.0k 下211m 0.5k 上178m	33.8	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工
利根川上流河川事務所	16	思右 0-2	思川	堤体漏水	B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	0.5k 上178m 0.5k 上110m	67.7	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	かご止め工
利根川上流河川事務所	17	思右 0-3	思川	工作物	B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	0.5k 上125m	1箇所	松原大橋 桁下高不足かつ流下能力不足	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	
利根川上流河川事務所	18	思右 0-4	思川	越水 (溢水) 堤体漏水	B B	右	栃木県	下都賀郡野木町友沼	0.5k 上106m 0.5k	105.7	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工 かご止め工

様式2 重要水防箇所一覧表での表示解説
赤文字 : 重点区間 (重要度 A 箇所・危険箇所 (越水))
 番号に○印 : 氾濫危険水位設定箇所
青文字 : 越水 (溢水) 要注意区間 (事務所独自設定)

様式-2

令和5年度 直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名	番号	図面 対象 番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所			延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地名	料杭位置 (K, m)	担当水防団体			担当土木事務所			
利根川上流河川事務所	19	思右 0-5	思川	(重点) 越水 (溢水)	B	右	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	0.5k 0.5k 下175m	175.2	危険箇所 (越水) 右岸0.5k付近 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)	野木町	栃木土木事務所	渡良瀬遊水池 出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	20	思右 0-6	思川	越水 (溢水)	B	右	栃木県 小山市下生井	0.5k 下175m 0.0k	325.4	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)	小山市	栃木土木事務所	渡良瀬遊水池 出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	1	思左 2-1	思川	越水 (溢水)	B	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	3k 下7m 3k 下37m	29.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (堤防高は計画堤防高未満)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	2	思左 2-2	思川	越水 (溢水)	B	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	3k 下37m 3k 下66m	29.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	3	思左 2-3	思川	越水 (溢水)	B	左	栃木県 小山市乙女	3k 下66m 3k 下111m	44.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)	小山市	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	4	思左 2-4	思川	(重点) 越水 (溢水)	B	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	2.0k 上244m 2.0k 下250m	494.3	掘込であり家屋が浸水する可能性は低い、 田畑の浸水軽減のため築堤計画がある区間 危険箇所 (越水) 左岸2.0k付近 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (堤防高は計画堤防高未満)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	5	思左 1-1	思川	(重点) 工作物	A	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	2.0k 下110m	1箇所	友沼橋 桁下高不足かつ流下能力不足	野木町	栃木土木事務所	古河出張所		
利根川上流河川事務所	6	思左 1-2	思川	(重点) 越水 (溢水)	A	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	2.0k 下250m 2.0k 下291m	40.7	山付・掘込地形の中腹部に河川区域に隣接した家屋が存在する区間。築堤計画があるが現状では無堤。計算水位はHWL以上のため注意を要する (避難誘導等が必要)。 計算水位が現況堤防高以上 (堤防高は計画堤防高未満)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	7	思左 1-3	思川	(重点) 越水 (溢水)	A	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	2.0k 下291m 1.5k 下388m	679.3	山付・掘込地形の中腹部に河川区域に隣接した家屋が存在する区間。築堤計画があるが現状では無堤。計算水位はHWL以上のため注意を要する (避難誘導等が必要)。 危険箇所 (越水) 左岸1.5k付近 計算水位が現況堤防高以上 (堤防高は計画堤防高未満)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	8	思左 1-4	思川	(重点) 越水 (溢水)	A	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	1.5k 下388m 1.0k 上109m	279.7	山付・掘込地形の中腹部に河川区域に隣接した家屋が存在する区間。築堤計画があるが現状では無堤。計算水位はHWL以上のため注意を要する (避難誘導等が必要)。 計算水位が現況堤防高以上 (堤防高は計画堤防高未満)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	9	思左 1-5	思川	越水 (溢水)	B	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	1.0k 上109m 1.0k 上85m	23.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (堤防高は計画堤防高未満)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	
利根川上流河川事務所	10	思左 1-6	思川	(重点) 越水 (溢水)	B	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	1.0k 上85m 1.0k 下48m	133.9	氾濫危険水位設定箇所 (乙女観測所) 危険箇所 (越水) 左岸1.0k付近 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	積み土のう工	

様式2 重要水防箇所一覧表での表示解説
赤文字 : 重点区間 (重要度 A 箇所・危険箇所 (越水))
 番号に○印 : 氾濫危険水位設定箇所
青文字 : 越水 (溢水) 要注意区間 (事務所独自設定)

様式-2

令和5年度 直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名	番号	図面 対象 番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法	
				種別	階級		地名	料杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所			
利根川上流 河川事務所	11	思左	0-1	思川	工作物	B	左	栃木県 下都賀郡野木町 友沼	1.0k 下115m	1箇所	松原大橋 流下能力不足	野木町	栃木土木事務所	古河出張所	

	合計		右岸		左岸	
	延長(m)	箇所数	延長(m)	箇所数	延長(m)	箇所数
(重点区間)	1,803	8 箇所	175	2 箇所	1,628	6 箇所
総合評価 A	1,000	5 箇所	0	1 箇所	1,000	4 箇所
越水 (溢水) A	1,000	3 箇所	0	0 箇所	1,000	3 箇所
堤体漏水 A	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
基礎地盤漏水 A	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
水衝洗掘 A	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
工作物 A		2 箇所		1 箇所		1 箇所
総合評価 B	3,746	26 箇所	2,991	19 箇所	755	7 箇所
越水 (溢水) B	3,678	23 箇所	2,924	17 箇所	755	6 箇所
堤体漏水 B	2,396	15 箇所	2,396	15 箇所	0	0 箇所
基礎地盤漏水 B	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
水衝洗掘 B	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
工作物 B		2 箇所		1 箇所		1 箇所
総合評価 要注	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
新堤防	380	5 箇所	380	5 箇所	0	0 箇所
破堤跡	0	0 箇所	0	0 箇所	0	0 箇所
旧川跡	793	4 箇所	793	4 箇所	0	0 箇所